

はじめに

IT 技術の発展とともに、聴覚障害学生支援に関する技術も日々開発が進んでいます。特に支援の現場ではパソコンの活用や、聴覚障害学生の利便性を向上させるために携帯端末に字幕を表示できるようになるなど、支援の形までもが多様になってきました。

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)では、こうした支援技術導入に関する研究開発を進め、多くの大学で導入が進むよう、パソコンノートテイク導入支援ガイドブックや、音声認識による字幕作成システム構築マニュアルなどを発行してきました。しかし、支援担当教職員からは「ネットワークの設定が難しい」「IT は苦手で、とても導入には辿り着けない」などの声を頂くことがあります。そこで、機器の接続や、機器を使用した情報保障を行う際のちょっとした工夫などのノウハウをトピックごとにまとめたリーフレットを作成することになりました。現在はパソコンノートテイクを応用した技術やビデオ字幕作成方法などの5テーマで作成していますが、順次新たなテーマを加えていきたいと考えております。

聴覚障害学生の豊かな大学生活のために、本リーフレットが有効に活用されることを願っています。



各リーフレットについて

現在は下記のリーフレットを発行しております。使用目的に応じて各タイトルをご覧ください。

- 1: より多くの情報を伝えたいーパソコンノートテイクの基本システム(連係入力)ー
- 2: 聴覚障害学生も自由な席で支援を利用したいー無線 LAN ルータを使用したパソコンノートテイクー
- 3: 動きを伴う授業でパソコンノートテイクを利用したいー携帯端末への字幕配信ー
- 4: 屋外でもパソコンノートテイクを利用したいーモバイル型遠隔情報保障システムー
- 5: 手持ちのビデオに字幕をつけて見せたいーCaptionMaster を利用する方法ー

なお、1～4のリーフレットは、連係入力によるパソコンノートテイクをベースとして説明をしています。また、各シートでは説明を省略していますが、技術を応用することで様々な表示方法を用いることが可能です。それぞれのシートで説明している技術で「できること」「できないこと」「不向きなこと」などを次のシートにまとめています。ニーズに合わせてご活用下さい。

ご不明な点や導入へのご相談などは、事務局までお問い合わせ下さい。



リーフレットで紹介している技術の活用ガイド

リーフレット名	リアルタイム				非リアルタイム
	1:パソコンノートタイプの基本システム	2:無線LANルータ	3:携帯端末への字幕配信	4:モバイル型遠隔情報保障システム	5:CaptionMaster
入力方法					
1人の支援者での入力	—	△	△	△	—
複数の支援者での入力	○	○	○	○	—
教室の状況					
通常の教室での利用	○	○	△	△	○
狭い教室での利用	△	△	△	○	○
大教室での利用	○	○	○	△	○
離れたキャンパス間での支援	×	×	×	○	—
授業形態					
教室内で移動を伴う授業(実習など)	△	○	◎	○	—
学外で移動を伴う授業(フィールドワーク, 教育実習など)	×	×	×	◎	—
字幕表示端末					
ノートパソコン	○	◎	(○)	(○)	○
PSP、ニンテンドーDS等の携帯ゲーム機	—	(○)	◎	(○)	—
スマートフォン	—	(○)	(○)	◎	—
字幕利用方法					
1人の学生が字幕を見る	○	○	△	△	○
複数の学生が個別に字幕を見る	○	○	○	△	○
スクリーンで表示し、全員が字幕を見る	○	○	△	△	○
通信手法	有線LAN	Wi-Fi(無線LAN)	Wi-Fi(無線LAN)	携帯電話回線(3G)+Wi-Fi(無線LAN)	—
導入経費(詳細は各リーフレット参照)※注	約310,000円	約310,000円	約380,000円	約420,000円	約100,000円
維持経費	—	—	—	月額15,000円程度(学内インフラを使用しない場合)	—
導入の難易度	易 ←————→ 難				

表示例 (◎:推奨システム ○:実現できる △:実現できるが、あまり推奨しない ×:できない —:対応していない)
(○):実現できるが、本シートでは紹介していない)

※注 パソコンについては、この表では1台10万円で統一して計算しています。

平成24年3月30日 第1版

発行 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan) <http://www.pepnet-j.org>

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

担当:白澤麻弓 E-mail pepj-info@pepnet-j.org

PEPNet-Japanは筑波技術大学の運営による高等教育機関間ネットワークで、文部科学省特別教育研究経費により運営しています。本シートは、PEPNet-Japan支援技術導入事業(代表:三好茂樹)の一環として作成したものです。本シートの内容の無断複写・転載を禁じます。

PEPNet-Japan

